

会 議 録

会議名	平成 28 年度第 2 回東浦町文化財保護審議会	
開催日時	平成 28 年 6 月 21 日 (火) 午前 10 時から午前 11 時 45 分まで	
開催場所	東浦町文化センター 視聴覚室	
出席者	委員	石原弘幸氏、河合美三男氏、伊藤岱二氏、鈴木勝美氏、福岡猛志氏、高部淑子氏
	事務局	恒川教育長、河合教育部長、平林生涯学習課長、楠文化財係長
欠席者	鬼頭秀明氏	
議題等	1 開会 2 あいさつ 3 平成27年度郷土資料館事業実績について 4 平成28年度郷土資料館事業計画について 5 緒川村郷蔵について 6 平成28年度知多地方文化財保護委員会連絡協議会について 7 その他	
傍聴者の数	なし	
審議内容	<p>◆開会 次第に従い会議を開会する。</p> <p>◇会長あいさつ 乾坤院の火災から 2 ヶ月半経つが、被害状況が分からず、先が見えない状況である。何が残っていないのか調べる必要があると考えている。</p> <p>◆教育長あいさつ 東浦町でも古いものが無くなってきているので、残していきたい。子どもたちにも歴史を伝えて、東浦の成り立ちやルーツを伝えていきたい。</p> <p>◇会長 次第に従い議事を進める。 次第 3 「報告事項 (1) 平成 27 年度郷土資料館事業実績について」を報告事項とし、事務局へ説明を求め、委員の意見を募る。</p> <p>◇委員 意見なし。</p> <p>◇会長 次第 3 「報告事項 (2) 平成 28 年度郷土資料館事業計画について」を報告事項とし、事務局へ説明を求め、委員の意見を募る。</p>	

◇委員

八巻古窯の企画展の内容は。

◆事務局

平成 28 年 3 月に愛知県埋文文化財センターの発掘調査報告書が発行されたのを機に、埋蔵文化財センターの調査資料と、愛知県陶磁美術館が所蔵する過去に愛知県教育委員会が調査した資料を合わせて展示会を開催したらどうかと提案を受け、今年度の秋に企画展を開催することとなった。

◇委員

現在は新しい道路が開通し、現地を案内しても何もない。過去にあった説明板も今は撤去されている。

◆事務局

窯跡があった場所は畑として一部分残っているので、その土地所有者の了解が得られたら、説明板を立てたいと思っている。

◇委員

無くなってしまうことは仕方がないこともあるが、そこに何かあったということを知ってもらうために看板があってもよいと思う。何があれば、説明もしやすいと思う。指定文化財だけを残せばよいわけではないと思う。

◇会長

次に、次第 3「報告事項（3）緒川村郷蔵について」を報告事項とし、事務局へ説明を求める。

◆事務局

去年の第 1 回の会議で郷蔵について意見をうかがったが、その後、あいちヘリテージマネージャーの研修の題材にさせていただけるとのことで、8 月担当の方々が調査をした。本日は、その研修の発表資料を紹介させていただく。なお、8 月の調査で新たに明和の年代が記された護符が見つかった。

◇会長

次に、次第の 4 の「(1) 平成 28 年度知多地方文化財保護委員会連絡協議会」に移ることとする。

◆事務局

平成 28 年度知多地方文化財保護委員会連絡協議会研修会における見学先であるが、研究発表の舞台である東浦自然環境学習の森をまず見学し、その後、東浦ふるさとガイド協会の案内で緒川地区の文化財を巡るという内容を考えている。

	<p>◇委員 東浦自然環境学習の森と緒川地区の両方を見学する時間はあるのか、環境学習の森の見学方法、雨天の場合について検討する必要がある。</p> <p>◆事務局 東浦自然環境学習の森の見学については時間の関係もあるので、入口の駐車場で説明及び見学をする形をとりたいと思う。雨天の場合については、一度検討する。</p> <p>◇会長 次に、次第の4の「(2) その他」に移ることとする。</p> <p>◆事務局 6月議会で乾坤院の火災に関する文化財関係の一般質問の内容について報告する。</p> <p>◇会長 他に意見がないようなので、本日の会議日程をすべて終了した旨を告げ閉会とする。</p>
備考	なし